

# 社会資本総合整備計画

り ぶ ちょう しん たい し どう ち く と し き い せ い せ い び け い か く  
利府町新太子堂地区都市再生整備計画

み や き け ん り ぶ ちょう  
宮城県利府町

平成27年12月

社会資本総合整備計画

平成27年12月

計画の名称	1 利府町新太子堂地区都市再生整備計画														
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)			交付対象	利府町										
計画の目標	「文化芸術活動」「生涯学習活動」の交流による「ひと・こころ・まち しあわせ共創のステージ」の実現 目標1 新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり 目標2 生涯学習の核となる町民の読書環境の充実														
計画の成果目標 (定量的指標)	・文化施設の年間利用者数を86,783人 (基準: H26) から147,000人 (H32) に増加させる。 ・文化施設に利用登録する団体数を109団体 (基準: H27) から143団体 (H32) に増加させる。 ・総合計画アンケートの設問「学びの機会の充実と生涯学習環境の整備について」の満足度のスコアを40.2% (基準: H26) から44.6% (H32) に増加させる。														
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考							
						当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H32末)							
	・定義: 公民館、生涯学習センター、図書館の利用者数 ・「新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり」を目指して、交流の拠点となる文化複合施設 (地域交流センター、図書館) を整備することにより、交流人口の増加への効果を検証する指標である。					86,783人/年		147,000人/年							
	・定義: 文化施設の登録団体数 ・「新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり」を目指して、交流の拠点となる文化複合施設 (地域交流センター、図書館) を整備することにより、文化芸術活動の増加への効果を検証する指標である。					109団体		143団体							
	・定義: 総合計画アンケートの設問「学びの機会の充実と生涯学習環境の整備について」の満足度のスコア ・「生涯学習の核となる町民の読書環境の充実」を目指して、図書館の整備及び文化芸術・生涯学習にかかるまちづくり事業の充実を図ることにより、生涯学習の推進に対する効果を検証する指標である。					40.20%		44.60%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,069.9百万円	A	2,069.9百万円 (うち提案分5.5百万円)	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 $(A + (提案事業分) + C) / (A + B + C)$	0.3%					
<b>交付対象事業</b>															
<b>A1 都市再生整備計画事業</b>															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
A-1			利府町	直接	利府町	利府町新太子堂地区都市再生整備計画	道路、地域生活基盤施設、高次都市施設等	利府町						2,069.9	
													小計 (都市再生整備計画事業)	2,069.9	
<b>B 関連社会資本整備事業</b>															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
													合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
<b>C 効果促進事業</b>															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
													合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

# 都市再生整備計画

り ふ ちょう しん た い し どう ち く  
利府町新太子堂地区

み や ぎ け ん り ふ ちょう  
宮城県利府町

平成27年12月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	宮城県	市町村名	りふちよう 利府町	地区名	りふちようしんがたいしどう ちく 利府町新太子堂地区	面積	33.3 ha
計画期間	平成 28 年度	～	平成 32 年度	交付期間	平成 28 年度	～	平成 32 年度

### 目標

「文化芸術活動」「生涯学習活動」の交流による「ひと・ところ・まち しあわせ共創のステージ」の実現

目標1 新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり

目標2 生涯学習の核となる町民の読書環境の充実

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

- ・利府町は宮城県のほぼ中央部に位置し、仙台市まで約30分の通勤、通学圏内である。また、三陸縦貫自動車道や仙台北部道路の高速インターが4ヶ所あり、JRについても3つの駅を持つという恵まれた立地条件から、団地開発が進み、昭和60年代から人口が増え続けてきた。
- ・利府町は、地の利を活かして人口を増やしてきたものの、近年は少子化の影響から人口の伸びも落ち着き、高齢化率についても今後は増加していく傾向にある。また、急激な人口増は、地域住民の結びつきを希薄させ、地域の主体的な活動を難しくしている状況である。
- ・急激な人口の増加に伴い、道路や下水道などのインフラ整備をはじめ、学校などの基盤整備が進む一方、公民館や図書館など公共施設の整備に関しては総じて不足しており、既存図書館の施設規模は、県内でも最低水準となっている。
- ・このような背景から、平成14年3月「利府町図書館構想」、平成18年3月「利府町図書館基本計画」を策定し、利府町にふさわしい図書館のあり方を検討している。
- ・平成22年8月に文化芸術の総合的な推進を図ることを目指して「利府町文化芸術振興基本方針」を策定し、文化芸術の拠点となる施設整備について検討することを位置付けた。また、平成23年3月に策定した「利府町都市マスタープラン」の地区別構想において同地区における「芸術・文化複合施設設置の検討」を記載している。
- ・平成23年3月に策定した「利府町総合計画」において「芸術・文化活動や生涯学習活動を活性化するため、芸術・文化施設等の整備、充実と利用促進」を基本目標に位置づけ、様々な施策に取り組んでいる。
- ・平成23年12月に策定した「利府町震災復興計画」では「町の中心的な防災拠点の整備」を施策に位置付けており、防災意識の高まりに対応した防災拠点の確保を検討してきた。
- ・平成25年5月に「利府町文化複合施設基本構想・基本計画」を策定するとともに、平成26年9月に「利府町文化複合施設整備計画」を策定した。

#### 課題

##### ①多様な交流による新しい利府文化を生み出す環境づくり

- ・仙台都市圏のベッドタウンとして人口が増加するなか、新旧住民約36,400人が直接ふれあえる新たな文化活動の展開や、世代を超えた地域間交流の活性化を推進していくことが課題となっている。
- ・十符の里プラザ(公民館、図書館、文化ホール)は町の中心地に位置しているものの、手狭で用途や機能は近年の需要に追いつかず、設備不足や駐車場不足等の影響もあり、企画内容が制限されるなど、町内の文化イベントの開催に制約が生じていることから、大きな活動イベントは町外に流出している状況である。そのため、町中心地の賑わい向上にもつながっていない。
- ・町民の文化芸術活動への意識の高まりやニーズにあわせて、文化芸術の活動や団体の育成、日常的な活動の場や発表の場などの整備づくりなど、個性を育むまちづくりが求められている。

##### ②ところ豊かな人と暮らしを育む生涯学習の推進

- ・町民がいつでも自由に学習機会を選択し学ぶことができ、社会の中で潤いのある生活と、自己実現できる生涯学習の一層の充実が求められている。
- ・町立図書館については、利用率の高さが特色となっているものの、蔵書量が少ないため、十分に利用者のニーズに対応しきれない状況である。

#### 将来ビジョン(中長期)

##### 【利府町総合計画】

基本理念「私たち一人ひとりが主役となって 自然・文化・産業が調和し 生きがいと喜び、心の豊かさや幸せを実感できるまちづくり」、メインテーマ「ひと・ところ・まち しあわせ共創のステージ」を掲げ、その中で「ひとづくり」の将来像と基本目標が示されている。

##### <人づくり>

##### ○将来像:いきいき学び、心豊かに人をはぐくむまち

- ・町民が社会のなかでいきいきと自分を活かすことができるよう、生涯学習環境の整備・充実に努めます。
- ・芸術・文化活動や生涯学習活動を活性化するため、芸術・文化施設等の整備、充実と利用促進に努めます。

##### 【利府町都市計画マスタープラン】

「自然・文化・産業が調和し、潤いのある暮らしをはぐくむ都市づくり」を基本理念に掲げており、新太子堂地区は、「将来市街地として整備、開発を進める地区」として位置づけられているとともに、同地区が立地する中央部地区の地域別構想の中で以下の方針が示されている。

##### <中央部地区>

##### ○目標:町の顔となり、多くの人が集う、魅力と賑わいあふれる中心市街地づくり

- ・既存の都市機能の集積やJR東北本線利府駅及び新利府駅、(主)仙台松島線沿いの恵まれた交通条件を活かし、新中道地区、新太子堂地区、石田・春日地区における市街地整備を促進し、町内に不足する高齢者福祉施設や授産施設などの公共公益施設や都市機能等の計画的な整備、誘導に努めます。
- ・芸術・文化活動や生涯学習活動を支援、活性化する、芸術・文化複合施設の設置について検討します。

### 目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値
				基準年度	目標年度
文化施設の利用者数	人／年	公民館、ホール、生涯学習センター、図書館の入場者数	交流の拠点となる施設を整備することにより、交流人口の増加を目指す	86,783	147,000
文化芸術サークルの団体数	団体	文化施設の登録団体数	文化芸術の活動拠点の整備により、文化芸術活動の増加を目指す	109	143
「学び・生涯学習環境の整備」の満足度	%	総合計画アンケートの設問「学びの機会の充実と生涯学習環境の整備について」の満足度のスコア	地域交流センター、図書館等の整備により、生涯学習の推進を目指す	40.2	44.6

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1(地域交流拠点の充実による学習、活動、交流とにぎわいの拠点づくり) ○町民の学習・地域活動を促進する地域交流センター(文化芸術拠点)の整備により、世代や地域間の交流の活性化、文化芸術活動促進や情報発信などによる、個性と賑わいを育むまちづくりを推進する。</p>	<p>(基幹)道路/仙台松島線交差点改良事業・(仮称)南北線整備事業・(仮称)東西線整備事業 (基幹)地域生活基盤施設/駐車場/駐車場整備事業 (基幹)高次都市施設/地域交流センター (提案)文化芸術・生涯学習に係るまちづくり事業 (提案)事業活用調査/事後評価分析事業 (関連)地域交流センター関連施設整備事業</p>
<p>・整備方針2(こころ豊かな人と暮らしを育む生涯学習の推進) ○地域交流センターに隣接させて、生涯学習の拠点となる現町立図書館を移転・整備することにより、「読書活動」を中心とした町民の生涯学習環境の充実・改善を図る。</p>	<p>(基幹)道路/仙台松島線交差点改良事業・(仮称)南北線整備事業・(仮称)東西線整備事業 (基幹)地域生活基盤施設/駐車場/駐車場整備事業 (提案)文化芸術・生涯学習に係るまちづくり事業 (関連)図書館整備事業</p>
<p>その他</p>	
<p>○町民との協働による事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業の中心となる文化複合施設(地域交流センター、図書館)の整備計画の策定にあたっては、学識者・住民によって組織された「利府町文化複合施設整備計画検討委員会」で検討を行っており、町民との協働による事業の推進を図っている。</li> <li>・今後の事業の進捗状況等についても、町広報紙や町ホームページを通して随時情報提供するとともに、必要に応じて地域住民向けの説明会を開催する。</li> </ul> <p>○住民による活発な文化芸術活動</p> <p>利府町では住民による文化・芸術活動が活発に行われており、以下に示すように文化施設を利用したイベントが多数行われている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利府写真展(平成26年度～:芸術鑑賞の提供)</li> <li>・小さな音楽会(平成23年度～:発表の場の提供)</li> <li>・町民ギャラリー(平成23年度～:発表の場の提供)</li> <li>・河北美術展利府展(平成16年度～:芸術鑑賞の提供)</li> <li>・利府町スクールバンドフェスティバル(平成15年度～:小・中・高校生の発表の場の提供)</li> <li>・利府町文化祭(昭和50年度～:芸術文化活動団体(サークル)等の発表の場の提供)</li> <li>・公民館教室の開催(生活文化の向上及び参加する場の提供)</li> <li>・芸術文化協会・サークル活動の支援(社会教育事業費補助金、施設の減免、展示会等のサポート等)</li> </ul> <p>○読書環境の推進</p> <p>読書環境の推進を図るため、子ども読書活動計画の推進を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所や学校などと連携し、幼児や学童の読書活動を支援する。</li> <li>・図書館、学校、保育所・幼稚園、児童クラブ、子育て支援班等との連携を図る。</li> </ul> <p>○中心市街地の活性化</p> <p>利府町では平成15年度に町民アンケート調査やワークショップの開催を通して「利府駅周辺地区活性化基本計画」を策定するとともに、平成16年度に「利府駅周辺地区活性化推進協議会」が組織されている。平成17年には「タウンマネジメント機関(TMO)」である「(仮称)株式会社まちづくり利府設立発起人会」が設立されるとともに、翌年「株式会社まちづくり利府」が発足し、官と民のパートナーシップによる中心市街地の活性化に取り組んでいる。</p>	

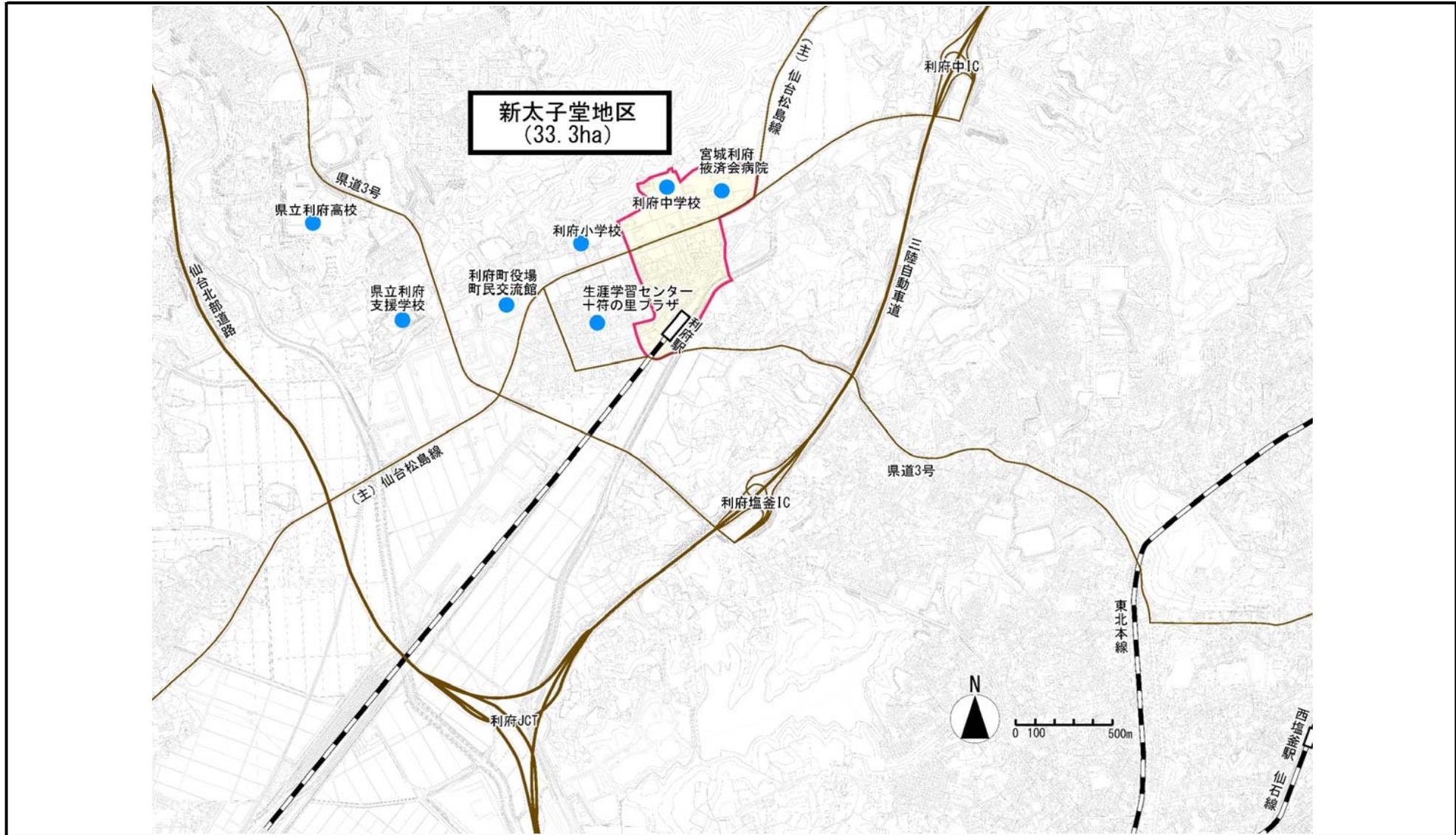
【参考】指標設定根拠

	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度		目標年度	
文化施設の利用者数	人／年	公民館、ホール、生涯学習センター、図書館の入場者数	交流の拠点となる施設を整備することにより、交流人口の増加を目指す	86,783	H26	147,000	H32
指標の設定根拠	<p>目標「新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり」を目指して、交流の拠点となる文化複合施設(地域交流センター、図書館)を整備することにより、交流人口の増加への効果を検証する指標である。</p>						
指標の算出根拠	<p>担当課による計測</p> <p>平成26年度の十符の里プラザの「公民館(文化ホール含む)(35,032人)」「生涯学習センター(19,896人)」「図書館(31,855人)」の年間利用者数の合計86,783人を従前値とする。</p>						
目標値の算出根拠	<p>・公民館の利用者数は増加傾向にある。トレンドから平成32年度の利用者数を推計するとは37,803人となる。地域交流センターの整備効果を踏まえて、現状の増加率を維持できると考え、<b>目標値を38,000人</b>とする。          ・生涯学習センターの利用者数は増加傾向にある。トレンドから平成32年度の利用者数を推計するとは23,856人となる。地域交流センターの整備効果を踏まえて、現状の増加率を維持できると考え、<b>目標値を24,000人</b>とする。          ・「利府町図書館基本計画」では、目標年間貸出冊数を450千冊としており、利用者一人当たりの貸出冊数5.31冊／人(H21～H25の平均)から算出すると、<b>新図書館の利用者数の目標値を85,000人</b>とする。          ⇒「図書館」「生涯学習センター」「公民館」の利用者数の目標の<b>合計147,000人</b>を指標の目標値とする。</p>						
文化芸術サークルの団体数	団体	文化施設の登録団体数	文化芸術の活動拠点の整備により、文化芸術活動の増加を目指す	109	H27	143	H32
指標の設定根拠	<p>目標「新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり」を目指して、交流の拠点となる文化複合施設(地域交流センター、図書館)を整備することにより、文化芸術活動の増加への効果を検証する指標である。</p>						
指標の算出根拠	<p>担当課による計測</p> <p>平成27年度4月時点での文化施設(十符の里プラザ)における<b>登録団体数109団体</b>を従前値とする。</p>						
目標値の算出根拠	<p>登録団体の実績の推移を見ると増加傾向にある。トレンドから平成32年度の登録団体数を推計すると143団体となる。地域交流センターの整備効果を踏まえて、現状の増加率を維持できると考え、<b>目標値を143団体</b>とする。</p>						
「学び・生涯学習環境の整備」の満足度	%	総合計画アンケートの設問「学びの機会の充実と生涯学習環境の整備について」の満足度のスコア	地域交流センター、図書館等の整備により、生涯学習の推進を目指す	40.2	H26	44.6	H32
指標の設定根拠	<p>目標「生涯学習の核となる町民の読書環境の充実」を目指して、図書館の整備及び文化芸術・生涯学習にかかるまちづくり事業の充実を図ることにより、生涯学習の推進に対する効果を検証する指標である。</p>						
指標の算出根拠	<p>アンケート調査</p> <p>平成26年11月実施のアンケート(利府町総合計画中間評価アンケート)の結果による<b>40.2%を従前値</b>とする。</p>						
目標値の算出根拠	<p>平成22年度の35.8%、平成26年度の40.2%に対して、図書館等の整備効果も踏まえて、平成32年度も同様の割合で満足度が上昇すると設定し、<b>44.6%を目標値</b>とする。</p>						



都市再生整備計画の区域

利府町新太子堂地区(宮城県利府町)	面積	33.3 ha	区域	利府町中央一丁目及び森郷の一部
-------------------	----	---------	----	-----------------



## 利府町新太子堂地区(宮城県利府町) 整備方針概要図

目標 「文化芸術活動」「生涯学習活動」の交流による「ひと・ところ・まち しあわせの共創のステージ」の実現 目標1 新しい利府文化を生み出す文化芸術の拠点づくり 目標2 生涯学習の核となる町民の読書環境の充実	代表的な指標	文化施設の利用者数 (人/年)	86,783 (26年度)	→	147,000 (32年度)
		文化芸術サークルの団体数 (団体)	109 (27年度)	→	143 (32年度)
		「学び・生涯学習環境の整備」に満足度 (%)	40.2 (26年度)	→	44.6 (32年度)

